

認可地縁団体 高尾台町会 令和6年度 防災懇談会 議事録

(3丁目班)

日 時：令和6年10月6日（日）9：30～12：00

場 所：高尾台町会3丁目内及び町会会館1階 集会室

出席者：防災力強化活動組織3丁目班、ぼうさい高尾台有志及び執行部

<議事内容>

・司会進行 上原（3丁目）副会長（記録）

（1）安否確認訓練

3丁目全町会員を対象に「安否確認タペストリー」の掲示を実施した。

・成果 実施（掲示）結果⇒ 54世帯/187世帯 約 29%

（2）防災勉強会(講師：3丁目 清水 義博 防災士)

テーマ：「能登半島～過去最大の内陸地震～」

- ・水害ハザードマップより土砂災害の可能性を考える(上原)
- ・自主防災組織に期待されていること(上原)
- ・能登半島地震は過去最大規模の内陸地震であった説明
- ・能登をつなぐシンポジュームの説明
- ・森本-富樫断層帯を考えてみる
- ・向こう三軒両隣り防災懇談会について説明
- ・生きた自主防災組織をつくる

（3）その他（越野相談役）

- ・防災組織表の再周知、確認（総会資料から引用）
- ・高尾台町会防災資機材として、従来からの情報連絡用無線機、ポータブル発電機、ソーラーパネル、救急用品に加え、今回配備した、石油ストーブ、アルミシートなどを紹介。（基本は各自で備える事である）
- ・伏見台小学校での校下防災訓練（8月25日）模様を紹介。

- ・安否確認訓練の目的について説明。避難所が開設された際、避難者の記入した安否確認カードと世帯名簿の照合が行われ、不明な居住者に対して現地での安否確認が必要となる。その際、玄関先等の「安否確認タペストリー」の掲示の有無を確認することにより、効率的な安否確認行動が期待できる。
 - ・令和4年8月の豪雨時に、町内の一部で水害が発生した模様を紹介した。
 - ・禅ヶ峯神社付近で土砂崩れが起きた箇所を写真で共有した。
 - ・防災関係DVDの視聴
- 「平成30年度防災活動の記録」及び「災害に備える電波（総務省発行）」

(4) 意見交換会

(5) 非常食の配布

非常食の参考として、町会配備の一部（おにぎり、クラッカーなど）を持ち帰っていただいた。

以上